

「感染症はどのようにすれば予防できるのでしょうか？」感染症は病原体が環境を通じて、主体へ感染することで起こる病気であることを理解しよう。

ステップ1 (学習の進め方)

・課題をつかもう！  
教科書132ページの「やってみよう」を活用して、感染症が起こる原因を挙げてみよう。

・教科書132ページを活用して、「感染」と「発病」について理解しよう。

Q.「感染」と「発病」の違いは何だろう？

・教科書132ページの資料2を活用し、細菌とウイルスの違いをまとめよう。

Q.細菌、ウイルスのそれぞれの特徴は何だろう？

・教科書133ページの資料4を活用して、インフルエンザやコロナウイルス感染症の感染経路や潜伏期間について、調べてみよう。

ステップ2 (自分でやってみよう)

1. インフルエンザ等の感染症が起こる原因を挙げてみよう。

2. 感染と発病について、以下の文章の( )にあてはまる言葉をそれぞれ記入しよう。また、インフルエンザの症状についてもまとめよう。

感染症・・・①( )に感染して起こる病気である。

病原体・・・②( ), ウイルス

感染する。＜病原体が、体内に③( )し、すみつくことである。＞

↳ 抵抗力が弱い

↳ 抵抗力が強い

↳ 病原体の④( )発病⑤( ) ↳ 病原体の⑥( )発病⑦( )

発病した場合の主な症状 →  
(インフルエンザの症状を例に)

3. 細菌とウイルスの違いについて、それぞれの細胞の特徴と病原体を死滅させる薬の種類を調べて記入しよう。

	細胞の特徴	薬の種類
細菌		
ウイルス		

4. インフルエンザとコロナウイルス感染症の主な感染経路や潜伏期間、主な症状について、まとめよう。

	インフルエンザ	コロナ感染症
感染経路		
潜伏期間		
主な症状		

## ステップ1 (学習の進め方)

・教科書133ページの資料  
5 6を活用して、感染症の  
広がりについて、まとめよ  
う。

Q.どのようにして、感染症  
は拡大していくのだろ  
う？

## ステップ2 (自分でやってみよう)

5. 以下のそれぞれの感染経路について、調べてみよう。

感染経路	具体的な感染のしかた
飛まつ感染	
空気感染	
経口感染	

## ステップ3 (学びを生かしてチャレンジ!)

6. インフルエンザを予防するために、自身が行う対策を挙げてみよう。

7. 新型コロナウイルスの感染を広げないために、自身が気を付けなければならないことを挙げてみよう。

## ステップ4 (学習を振り返ろう)

8. 学習を振り返って、自己評価をしてみよう。(この自己評価は、自分の学習を振り返るためのものです。先生の評価や成績とは関係ありません。)

- 主体的に学習に取り組むことができた。・・・ 5 4 3 2 1
- 学習内容を理解することができた。…………… 5 4 3 2 1
- 高い関心を持って、調べ学習ができた。…… 5 4 3 2 1
- 自分の考えを整理することができた。……… 5 4 3 2 1
- 学習したことを生活で活用できそうだ。…… 5 4 3 2 1

5段階で評価、あてはまる数字に○をしよう  
5 十分にできた      4 まあまあできた  
3 できた              2 あまりできなかった  
1 できなかった

9. 学習を振り返って、新たにわかったことや、調べてみて興味を持ったこと、もっと深く知りたいと思ったことなどを記入してみよう。